

鹿児島県大島郡宇検村湯湾915番地

電話：0997(67)2211番

FAX：0997(67)2262番

発行所：宇検村役場

編集：総務企画課

URL <http://www.uken.net>

Mail soumuk@uken.net

CONTENTS

- P 2 ～ 3 第5次宇検村総合振興計画
- P 4 ～ 6 むらの話題
- P 7 ～ 18 宇検村議会だより
- P19 マングースバスターズからの知らせ
- P20 ～ 21 お知らせ
- P22 ～ 23 中学英語スピーチ・弁論
- P24 村民のうごき



「うけん村議会だより」合併号

平成24年度学校給食文部科学大臣表彰を受賞した田検小学校の給食風景

【※詳細につきましては、4頁へ掲載しています。】

みんなで考える 10年後の宇検村

新しい総合計画の策定に向けて

宇検村では現在、今後10年先を見据えた、新しいむらづくりの計画（総合計画）を作成しています。今年度内に作り、平成25年度から計画を実行していく予定です。村民の皆さまに総合計画について広く知っていただくため、概要を紹介いたします。

総合計画とは？

総合計画とは、宇検村が取り組む保健・福祉、教育・文化、生活環境などのあらゆる分野を、その名のとおりに総合的に取りまとめた全体計画のことです。

現在、平成25年度から平成34年度までの10年間を計画期間とする「第5次宇検村総合計画」の策定を進めているところです。

計画は必要なの？

皆さんが大きな買い物をするとき、貯金額やこれからの収入を計算したり、他に買いたい物とのバランスを考えることがあると思います。

また、家を建てる時は、普通は設計図や設計書があり、使う材料や費用などを決めてから建て始めるとしています。

むらづくりも同じことで、この総合計画があるのと、限られた予算の中で目標とする理想のむらづく

くりを、無理なく段階的に進めることができ、色々な事業も、計画的に行うことができます。

この計画が無いと、その場その場の取り組みが多くなってしまう、目標までの道のりで寄り道が増え、無駄が多くなる原因となります。



計画の作り方は？

計画案を作る時には、村民の方と出郷者へのアンケート調査や村内で活動している色々な団体へのヒアリング調査などを行い、さまざまな人たちから、むらづくりに関する意見・提案・アイデアなどをいただき、それを参考に案を作ります。

この計画案は、地域の代表、有識者、村議会関係者などで構成する「振興計画審議会」に検討をお願いし、意見や助言を

いただき、修正が加えられます。

こうして完成した総合計画により、平成25年度から新しいむらづくりがスタートします。



ワークショップのようす

計画策定のスケジュール

平成 24 年 6 月	村民・出郷者アンケート 村内団体ヒアリング調査
7 月	役場各課へのヒアリング調査 14 集落区長との意見交換会 前総合計画総括(10年間の洗い出し)
8 月	総合計画審議会の設置 第 1 回総合計画審議会 第 1 回分野別検討会ワークショップ
10 月	第 2 回分野別検討会ワークショップ 第 2 回総合計画審議会
11 月	第 3 回分野別検討会ワークショップ
平成 25 年 1 月	第 3 回総合計画審議会
2 月	第 4 回総合計画審議会
3 月	総合基本計画の決定
4 月	新しいむらづくり計画スタート!

計画作成の進み具合は？

今年の 6 月から、村民・出郷者約 1700 人の方へのアンケート調査や関係団体へのヒアリング調査を実施。併せて、今までに進めてきた事業や取り組みを洗い出し、その結果を分野ごとに取りまとめました。

8 月には「総合計画審議会」を設置すると共に、

さまざまな職種・年代の村民の方に参加して頂き、総合計画の問題を解決するための方策や取り組みの検討について話し合いをするワークショップを実施しました。

アンケートやワークショップにおいて熱心に議論を頂きました村民の皆さま、ご協力いただいた

むらづくりを推進する 宇検村民のイメージ



みんなで支え、ともに歩む宇検村総合計画

関係団体の皆さまには心からお礼申し上げます。



宇検村の明日をつくる総合計画

村民の方

- 村民・出郷者アンケート
- 村内団体ヒアリング調査
- 14 集落区長との意見交換会



①意見・提案・アイデア

宇検村

- 分野別検討委員会
- 総合振興計画検討委員会

計画(案)作成

③答申 ↑ ↓ ②諮問

総合計画審議会

計画(案)決定



わ き ゃ し ま し ゅ ん わ だ い 宇 検 村 の 旬 な 話 題

*このコーナーでは、宇検村内の旬な出来事をご紹介します。みなさんの周りにあるめずらしいことなど、情報をお待ちしています。

宇検村役場 総務企画課 広報係 ☎ 0997-67-2211



関東宇検村会懇親会での余興のようす

関東宇検村会が総会と懇親会

～ 区長10名と観光大使 石野田なっちゃんも参加 ～

10月28日、東京都品川区にて第88回関東宇検村会の総会及び、懇親会が開催されました。

本村からは元田 信有 村長や元山 公知 会議議長が出席したほか、本村の集落区長10名も来賓として

て参加し、関東宇検村会の会員の方々と交流を深めました。

元田村長はあいさつで、今年連続で発生した台風15、16、17号の被災状況や、田検中男子バレー部の2年連続全国大会出場など、宇検村の現況について話をするとともに、宇検村観光大使1号となった石野田 奈津代さんを紹介しました。

また、会では任期満了に伴う役員改選も行われ、徳田 末廣 会長（芦検出身）、瀬川 耕司 幹事長（湯湾出身）など新たな役員が決まりました。総会後に行われた懇親会では、踊りや島唄などの余興があり、参加者全員で楽しみました。



曲を披露した石野田なっちゃん



きちんと整列し、感謝の言葉を述べて食器などを受け取る給食当番の皆さん

田検小学校が大臣表彰を受賞

～ 積極的な学校給食への取り組み認められる ～

宇検村立田検小学校（用 隆也 校長）が平成24年度「学校給食文部科学大臣表彰」を受賞され、11月15日に大分県で行われた第63回全国学校給食研究協議大会において表彰されました。今年度、

大臣表彰を受けたのは全国で31校。県内では霧島市立国分北小と田検小の2校のみでした。

同校では、職員全員が共通認識の中で給食指導にあたると共に、校内放送によるメニューの紹介や「給食だより」などを配布し給食に関する情報を紹介。

また、地場産物の活用や生産者、保護者との交流給食も実施するなど、積極的な学校給食への取り組みが評価されました。

児玉 むつみ 栄養教諭は「子ども達がおいしく給食を食べ、元気に運動や勉強に取り組めるよう、今後も調理員さんたち全員で力を合わせて頑張っていきたい。」と話してくれました。



用校長（左）と田検小の学校給食を支える共同調理場職員の皆さん

名柄高齢者クラブを表彰 県内の地域貢献団体

鹿児島県が募集した平成二十四年度「高齢者を中心とした地域貢献活動団体」に本村の名柄高齢者クラブが選ばれ、十月三十日に鹿児島市の県民交流センターで行われた表彰式で、同クラブの渡島松雄^{としま まつお}会長が表彰状と記念品を受領されました。

名柄高齢者クラブは、地域にある道路の清掃活動や名柄小中学校が実施する学校行事に参加するなど、地域での活動を積極的に進めてきました。

永年にわたるこれらの活動が認められて今回の表彰となりました。



表彰状を手にする渡島会長

久志小中学校で「教科書の森」

11月6日に久志小中学校（豊増 隆秀^{とよます たかひで}校長）で児童生徒の皆さんが、教科書の言葉を使ったパフォーマンス「教科書の森」を披露しました。

これは文部科学省の「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験」として、プロの俳優や声優の方々が演技の指導を行ったもので、この日は今年度4回目の授業。これまでの集大成を発表しました。

今回の「教科書の森」は、児童生徒が国語の教科書から好きな文章を選び、体を使って木を表現しながら選んだ文章を朗読するというものです。

発表当日には保護者や地域の方が学校へ集まり、子ども達が表現した「大きな森」の空間をゆっくりと散歩しながら、それぞれの木々から聞こえる「教科書の大切な言葉」に耳を傾けました。



森を表現するために植物も並べられた子ども達の動きと言葉を楽しむ参加者

宇検村合同金婚式を開催

～ 8組のご夫婦が出席し盛大に祝う ～

11月22日にやけうちの里で、平成24年11月22日までに結婚50年を迎えられた8組のご夫婦が出席し、宇検村合同金婚式が行われました。

金婚式では、元田村長より記念品が贈呈され、祝

い唄や祝舞のほか、余興では阿室保育所の子ども達が可愛い踊りと島唄で会場を盛り上げるなど8組のご夫婦を盛大に祝いました。代表して崎 晃夫^{さき てるお}さんが「50年を振り返ると苦労もあったが、すべてが楽しい思い出です。多くの方々の支えで、この日を迎えることが出来ました。有難うございました。」などと謝辞を述べました。

【出席者名】泉 義夫^{いずみ よしお}・ウシ子^{うしこ}（芦検）／登山 幸道^{とやま ゆきみち}・佳子^{よしこ}（芦検）／長田 健一^{ながた けんいち}・ヤス子^{かめいし}（芦検）／亀石 一美^{かめいし かずみ}・ツルエ^{とやま ゆきみち}（湯湾）／山野 忠士^{やまの だだし}・弘子^{ひろこ}（湯湾）／山口 三夫^{やまぐち みつお}・和江^{とやま ゆきみち}（石良）／保枝^{ひさのぶ}・勝代^{かつよ}（阿室）／崎 晃夫^{さき てるお}・キミ子^{きみこ}（屋鈍）

※出席者名は敬称略。



金婚式へ出席された8組のご夫婦



島唄を披露する阿室保育所の皆さん

芦検当間地区へ“^{けんこくでん}献穀田の碑”を建立！



昨年、芦検集落で碑建設推進委員会を立ち上げ整備を計画。今年度に村予算で観光施設整備事業（約500万円）として8月末に記念碑が完成した。



大勢の見物客の前で「芦検稲すり踊り」を披露する民謡保存会の皆さん



建立された「献穀田の碑」の前で記念撮影をする関係者の皆さん



多くの余興もあり参加者全員で祝った完成祝賀会のようす

本村芦検集落（山畑^{やまはた}重信^{しげのぶ}区長）の当間地区へ、「献穀田の碑」が建立され、十月十四日に記念式典及び祝賀会が行われました。

「献穀田の碑」は、昭和十三年に芦検当間地区が、皇室の新嘗^{にいなめさい}祭に献上する米を栽培するために、献穀田として鹿児島県から指定されたことを記すものとして建立されました。

献穀田の指定を受けた昭和十三年当時、名誉なことに集落民あげて喜び、田植え作業に従事する者を人選し、正装で田植えが行われると共に、その御田植祭^{おたうえさい}に奉納するため、芦検独自の踊りを創作することになったそうです。

その時に創られたのが、本村の無形文化財にも指定されている「芦検稲すり踊り」（アンマ踊り）です。

記念式典では、関係者による除幕式が行われた後、芦検民謡保存会による「芦検稲すり踊り」が披露され、伝統の農作業衣（ウンジョギン）を着用し、ウスヤツチなどの古い生活用具を使い、農作業の模様を軽快に表現する踊りに、村内外から訪れた多くの見物客から大きな歓声が上がりました。

式典後、集落公民館で祝賀会を盛大に行いました。

東北福祉大ハンドボール部が全日本学生選手権へ出場



全日本選手権大会1回戦の試合前のようす

毎年二月に、宇検村で合宿を実施している宮城県東北福祉大学男子ハンドボール部が、十一月十四日に福岡県で開催された平成二十四年度全日本学生ハンドボール選手権大会へ出場しました。

男子の部へは全国から三十二の大学が出場。東北福祉大は一回戦で関西リীগ一位の強豪・大阪体育大学と対戦し、40-20で敗れました。四年生にとっては、今大会が大学での最後の試合となり、敗れはしたものの最後まで全力でプレーする姿を見せてくれました。本当にお疲れ様でした。

毎年の宇検村合宿を経験した学生の皆さんが、再び宇検村を訪れることを心から願っています。